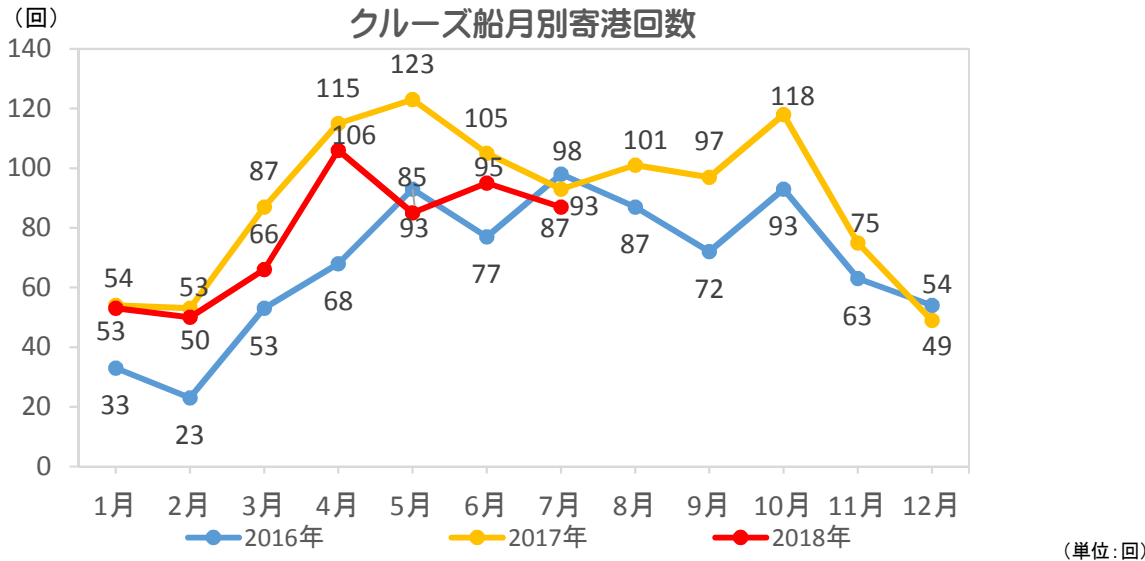


九州クルーズレポート (8月号)

2018年（平成30年）九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数

● 7月までの速報値 前年同期比 14.0%減の 542回

- ・2018年7月の九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同月比 6.5%減の 87回。
- ・2018年7月までの九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同期比 14.0%減の 542回。



クルーズ船の寄港回数	九州管内（山口県下関港を含む）													参考:全国				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~7月合計	1~12月合計	7月	1~7月	1~12月合計	
2016年	外国船社	30	23	45	59	82	72	87	82	64	64	57	50	398	715	149	852	1,443
	日本船社	3	0	8	9	11	5	11	5	8	29	6	4	47	99	63	290	574
	計	33	23	53	68	93	77	98	87	72	93	63	54	445	814	212	1,142	2,017
2017年	外国船社	51	53	71	104	106	101	84	98	91	86	65	47	570	957	211	1,221	2,013
	日本船社	3	0	16	11	17	4	9	3	6	32	10	2	60	113	62	360	751
	計	54	53	87	115	123	105	93	101	97	118	75	49	630	1,070	273	1,581	2,764
2018年	外国船社	49	50	53	95	77	89	76						489	489	169	1,196	
	日本船社	4	0	13	11	8	6	11						53	53	87	535	
	計	53	50	66	106	85	95	87	0	0	0	0	0	542	542	256	1,731	
前年同月比伸び率 (%)	外国船社	-3.9	-5.7	-25.4	-8.7	-27.4	-11.9	-9.5						-14.2	-48.9	-19.9	-2.0	
	日本船社	33.3	-	-18.8	0.0	-52.9	50.0	22.2						-11.7	-53.1	40.3	48.6	
	計	-1.9	-5.7	-24.1	-7.8	-30.9	-9.5	-6.5						-14.0	-49.3	-6.2	9.5	

出所：港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における7月までの寄港回数(計：542回) ※寄港回数は平成30年8月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
博多	157回	北九州	20回	油津	9回	三角	2回	巖原	1回	湾	1回
長崎	133回	宮之浦	18回	細島	4回	西之表	2回	牛深	1回		
佐世保	61回	八代	17回	唐津	2回	与論	2回	本渡	1回		
鹿児島	57回	名瀬	12回	福江	2回	伊万里	1回	宮崎	1回		
下関	23回	別府	11回	熊本	2回	郷ノ浦	1回	古仁屋漁港	1回		

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 河野 正文 (かわの まさふみ)

課長補佐 西坂 博文 (にしざか ひろふみ)

TEL:092-418-3340 (代表)

TEL:092-418-3379 (直通) FAX:092-418-3037

●スイスのクルーズ客船「MSCスプレディダ」が八代港・佐世保港に初寄港！

スイスのMSCクルーズ社が運航する「MSCスプレディダ」（総トン数137,936トン）が上海を出港し、7月15日に八代港、7月28日に佐世保港へ初寄港しました。

八代港では、初寄港を祝うセレモニーが船内であり、八代市の副市長から同船副船長らに記念品が手渡されました。約4,000人の乗客は100台程のバスに分乗し、熊本県内での観光や買い物を楽しんだ後、地元団体による和太鼓演奏に見送られ、次の寄港地に向かいました。

佐世保港では、地元団体による日本舞踊を皮切りに、初寄港を祝うセレモニーが開催され、市長と同船船長で記念品の交換等が行われました。約3,300人の乗客は佐世保市内の観光地を訪れたり、買い物を楽しみました。また、見送りの際には、地元高校生による和太鼓と書道の共演が今回初めて行われ、乗客からは大きな拍手が沸き起こる等、大変好評でした。



MSCスプレディダ（佐世保港）



八代港入港時の初寄港セレモニー（花束贈呈）の様子

中央左：八代市 田中副市長

中央右：同船 ヨットクラブディレクター



八代市内の商店街で食事する乗客



八代市内の商店街を歩く乗客



佐世保港お見送り時の地元高校生による
書道パフォーマンスの様子



佐世保港入港時の初寄港セレモニー（記念撮影）の様子

左端より3人目：佐世保市 朝長市長

中央：同船船長

●伊クルーズ客船「コスタ・セレーナ」が佐世保港に初寄港！

イタリアのコスタ・クルーズ社が運航する「コスタ・セレーナ」（総トン数114,261トン）が7月7日に佐世保港へ初寄港しました。7月初めの台風7号の影響により、当初7月2日に初寄港の予定がキャンセルとなったため、この日が初寄港となりました。今回の寄港も、前日までの豪雨の影響が懸念されましたが、無事に寄港を果たすことが出来ました。

三浦岸壁の延伸工事が完了し、7月1日からの供用開始後、16万トクラスまでのクルーズ客船の寄港が可能となり、そのことが広く周知されたこともあり、初寄港の大型クルーズ客船に対する市民の関心は高く、当日も寄港の問い合わせが多く寄せられただけでなく、客船を一目見ようと多くの市民が岸壁に訪れました。

国際ターミナルにおいて、地元よさこいチームによる歓迎のよさこいを皮切りに、初寄港セレモニーが開催され、市長をはじめ、市議会などの関係者が出席し、船長や機関長との記念品の交換のほか、させぼ観光大使による花束贈呈や、双方の出席者による地酒の鏡開きなど、多くの市民が見守る中、市民も一緒になった温かいムードの歓迎となりました。

上海を出港して、前日に北九州を訪れた乗船客は約3,500人で、佐世保の代表的な観光地である「九十九島」を訪れたり、免税店でのショッピングを楽しみました。



コスタ・セレーナ（佐世保港）



地元よさこいチームによる歓迎のよさこい（初寄港セレモニー）の様子

●米クルーズ客船「ノルウェー جان・ジョイ」が佐世保港に初寄港！

アメリカのノルウェー・クルーズ・ライン社が運航する「ノルウェー・ジョイ」（総トン数167,725トン）が約4,600名の乗客を乗せ、7月23日に佐世保港の三浦岸壁に初寄港しました。

早朝の到着にもかかわらず、初寄港の「ノルウェー・ジョイ」を写真におさめようと、岸壁周辺だけに限らず様々な場所で、多くの人がカメラのファインダーをのぞき込んでいました。この日は佐世保港初の16万トン級のクルーズ船の寄港ということで、一日を通して多くの市民が佐世保港国際ターミナルを訪れました。中には、夏休みに入ったばかりの小学生も多く訪れ、船の大きさに目を輝かせていました。

佐世保港の三浦地区は、市中心部にクルーズ客船が寄港することから、徒歩圏内にショッピングモールや繁華街があり、それに加え、JRや高速バス、近海航路、離島航路の結節点となっており、多くの人が様々な目的で人が集まる場所のため、16万トンという大きなクルーズ客船が寄港していると目立つため、人が吸い寄せられているようです。

初寄港記念式典では、佐世保市長、佐世保市議会議長に加え、地元選出の国会議員も歓迎挨拶に駆けつけました。市長は歓迎あいさつの中で、「世界を代表するクルーズ客船を佐世保港にお迎えできたことを大変嬉しく思います。今年に入り立て続けに、九十九島が『世界で最も美しい湾クラブ』に加盟認定され、さらに、佐世保市の「黒島の集落」を含む『長崎と天草の潜伏キリシタン関連遺産』がユネスコの世界遺産に登録されました。今回の寄港をきっかけに、ぜひ、佐世保へ何度も足をお運びください」と述べました。

この日は、初めて佐世保を訪れる乗員や自由観光の乗客のため、中心商店街までのシャトルバスが準備され、商店街では、ノルウェー・ジョイの乗員乗客限定で、ワゴンセールや佐世保のお菓子のプレゼントが準備されていました。多くの乗員や乗客は、中心商店街のマップを片手に初めて訪れる佐世保市を楽しんでいました。佐世保港の立地を船長は非常に気に入った様子で、今後も継続して寄港したいとの希望を述べていました。



ノルウェー・ジョイ（佐世保港）



初寄港セレモニーの様子

中央左：佐世保市 朝長市長、市長左隣：同船船長

九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と来港客数（7月実績）

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
博多	32回	83,202人	北九州	3回	12,676人	細島	1回	870人
長崎	15回	53,231人	八代	3回	13,807人	油津	1回	855人
佐世保	14回	31,691人	名瀬	3回	4,926人	西之表	1回	863人
鹿児島	6回	22,349人	福江	1回	425人	宮之浦	1回	495人
下関	5回	18,929人	郷ノ浦	1回	357人			

※寄港回数及び乗船客数は、平成30年8月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。

「クルーズ振興」に関する情報提供HP

●国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise_report/cruise_report.html

→ 九州管内（下関港含む）のクルーズ振興に関する情報を公表しています。公表済み「九州クルーズレポート」もこちらから確認できます。

●国土交通省 港湾局

http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000019.html

→ 日本国内のクルーズ振興に関する情報を公表しています。我が国港湾のクルーズ客船等の動向や寄港回数のほか、各地のクルーズレポートも確認できます。

